

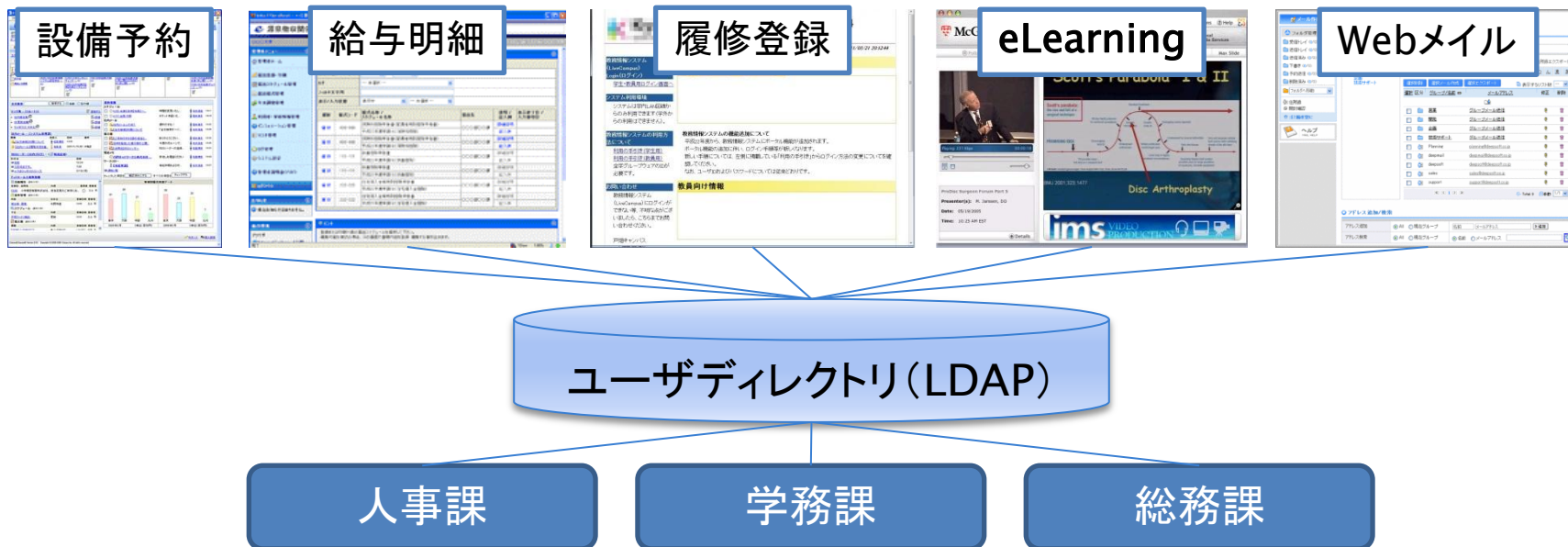


学認の現状と取り組みについて

国立情報学研究所 学術認証推進室

大学におけるIT環境整備の動き(1): 学内認証統合

- ▶ 管理者
 - ▶ ID管理工数の軽減
- ▶ 利用者
 - ▶ ID/Passwordを使い分ける必要なし



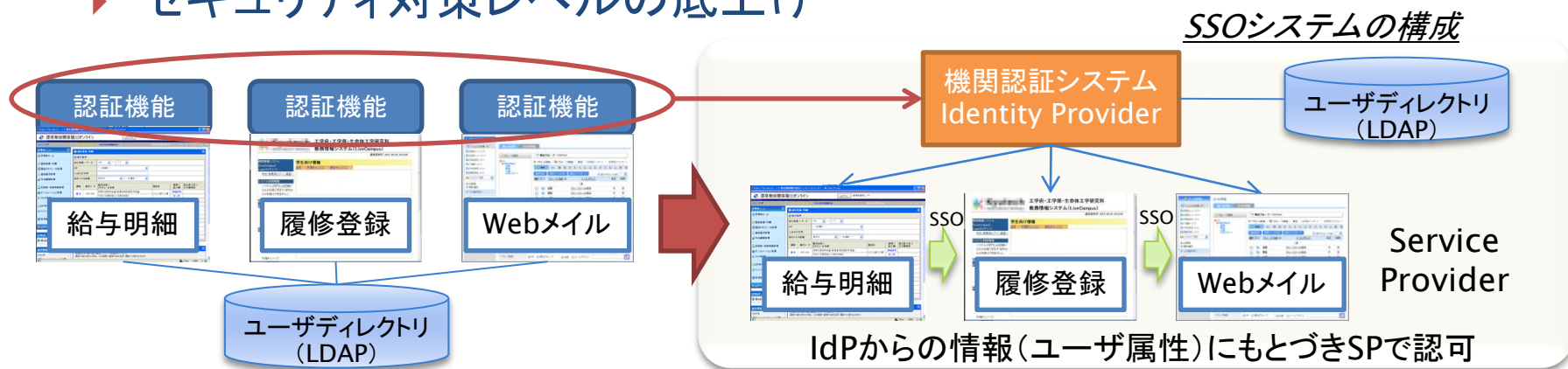
このユーザ情報の一元化の整備に加えて

大学におけるIT環境整備の動き(2): SSOへの対応

- ▶ 統合認証されても、アプリケーションアクセスするたびに、同じIDとパスワードの入力を要求される

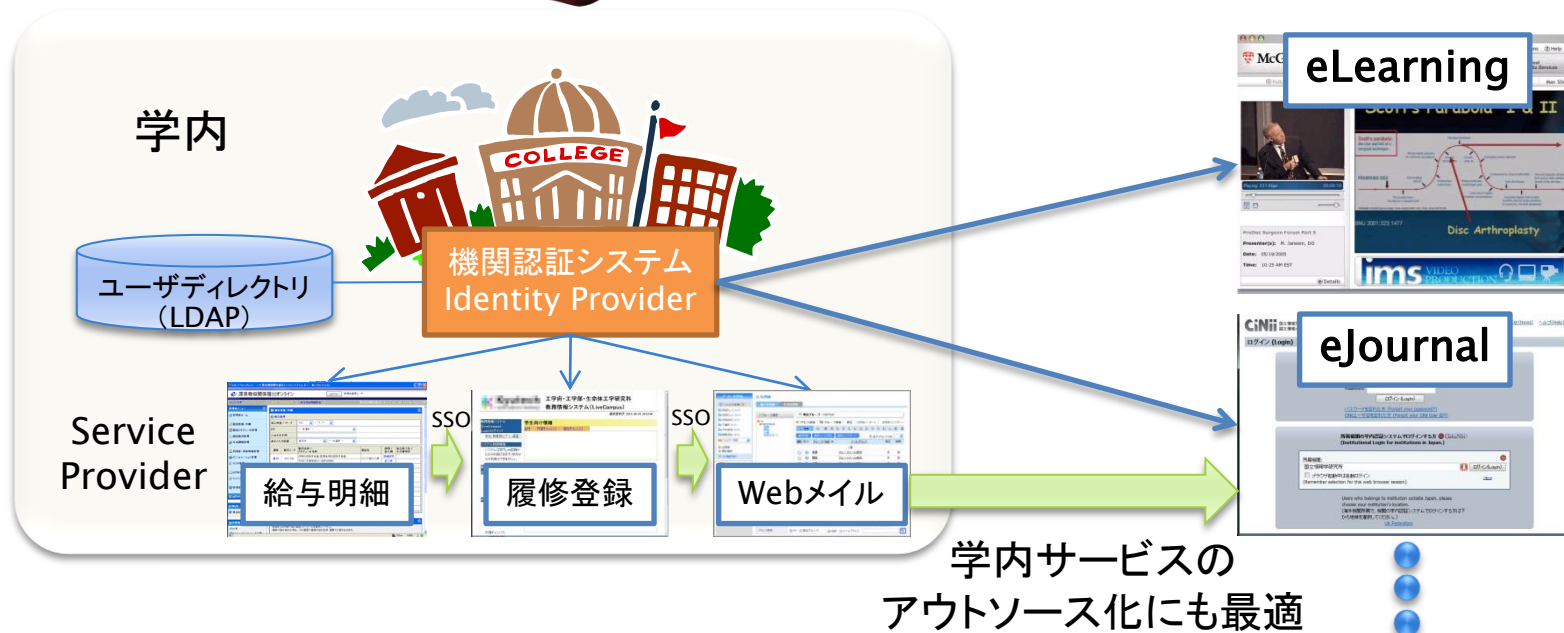
Single Sign On

- ▶ 一度の認証手続きだけで、複数のサービスを受けることができる技術
 - ▶ 利用者の利便性の向上
- ▶ 利用者の認証とサービス利用の可否判断(認可)を分離
 - ▶ セキュリティ対策レベルの底上げ



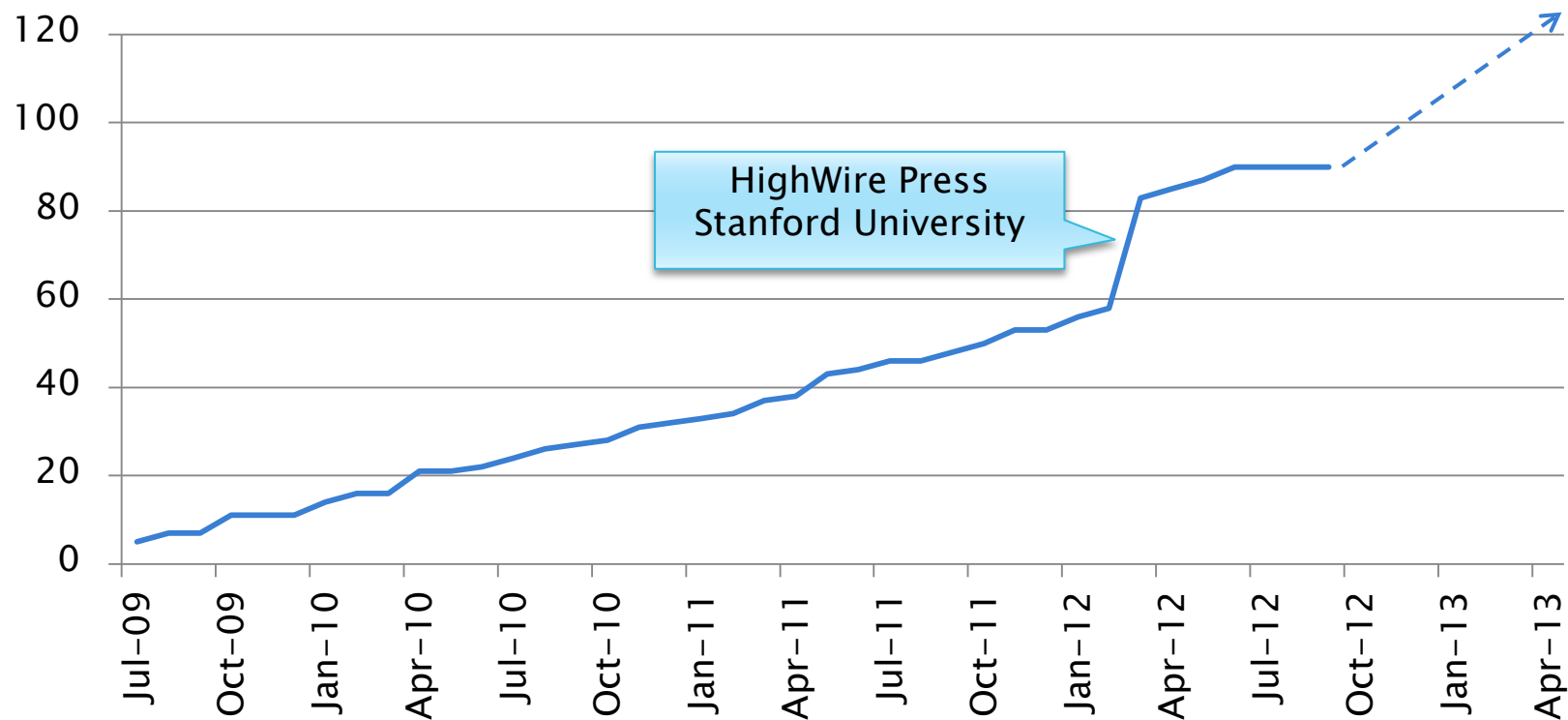
SSO技術の学外への展開： 学術認証フェデレーション「学認」

学内SSOの仕組みをグローバルに



学認でどんなサービスが使えるか？

学認参加SPの推移



サービス: 電子ジャーナル

Elsevier Science Direct

SpringerLink

Ovid SP

ProQuest RefWorks

Cambridge Journals Online

研究社: KOD

EBSCO: EBSCO host

Serials Solutions: 360 Search, 360 Link, Electronic Journal Portal

IOP science

S.Karger AG

American Society of Clinical Oncology

BMJ Journals

Disaster Medicine and Public Health Preparedness

Journal of Bone and Joint

Lyell Collection: Geological Society Publications
Online

Oxford Medicine

OxfordServices

RSM Press

SAGE Journals

Cengage Learning

サンメディア PierOnline (UniBio Press)

Elsevier SCOPUS

Thomson Reuters Web of Knowledge

ProQuest RefWorks

ProQuest ebrary

Atlases Pathology Images

NII: CiNii

IEEE Xplore

Royal Society of Chemistry RSC Publishing

BioOne

American Society of Nephrology

Biologists.com Journals

Journal Watch: Medical Journals and Research
Articles

Duke University Press Journals

Journals of the Royal College of Psychiatrists

Oxford Journals

Royal Society Publishing

Rockefeller University Press journals

Annual Reviews

Emerald

NII-REO

大学図書館コンソーシアム連合の協力のもと、学認ライブラリチームが順次拡大中

サービス: 教育・研究・コラボレーション

Microsoft: DreamSpark

UQコミュニケーションズ モバイルWiMAXキャンパスネットワーク接続サービス

NII FaMCUs (MCU for Video Conferencing)

NII: FShare (File Sharing Service)

NII WebELS (Web-based e-Learning System)

NII 学認申請システム (GakuNin Registration System)

NII meatwiki

金沢大学 File Transfer Service

金沢大学 ARCADE(学術組織間デジタル資料分散共有システム)

山形大学 大学間連携グループ情報共有サービス

佐賀大学 Opengate

アットウェア:しぼすけ

科学技術振興機構:ReaD&Researchmap

NII Eduroam-Shib (Temporary eduroam account issuing)

NII 研究クラウド(Gunnii, tinii, colonii)

NII edubase Cloud

NII GakuNin mAP

NII meatmail

金沢大学 Opens non-Bibliographic Contents Service

山形大学 科学技術の学術情報共有のための双方向コミュニケーションサービス

広島大学 HINET wlan guest service

UNINETT, Foodle

現在NII準備中のサービスとして...

Eラーニングでの学認の活用

- ▶ 情報セキュリティ講習への需要
 - ▶ 大学ごとに同様のコンテンツやシステムを整備するのは非効率
- ▶ 共用EラーニングSP「学認連携 Moodle 講習サイトβ」
 - ▶ 「ヒカリ&つばさ」と「倫倫姫」(群馬大学)を提供予定

教職員・学生が受講



セキュリティラーニングシステム

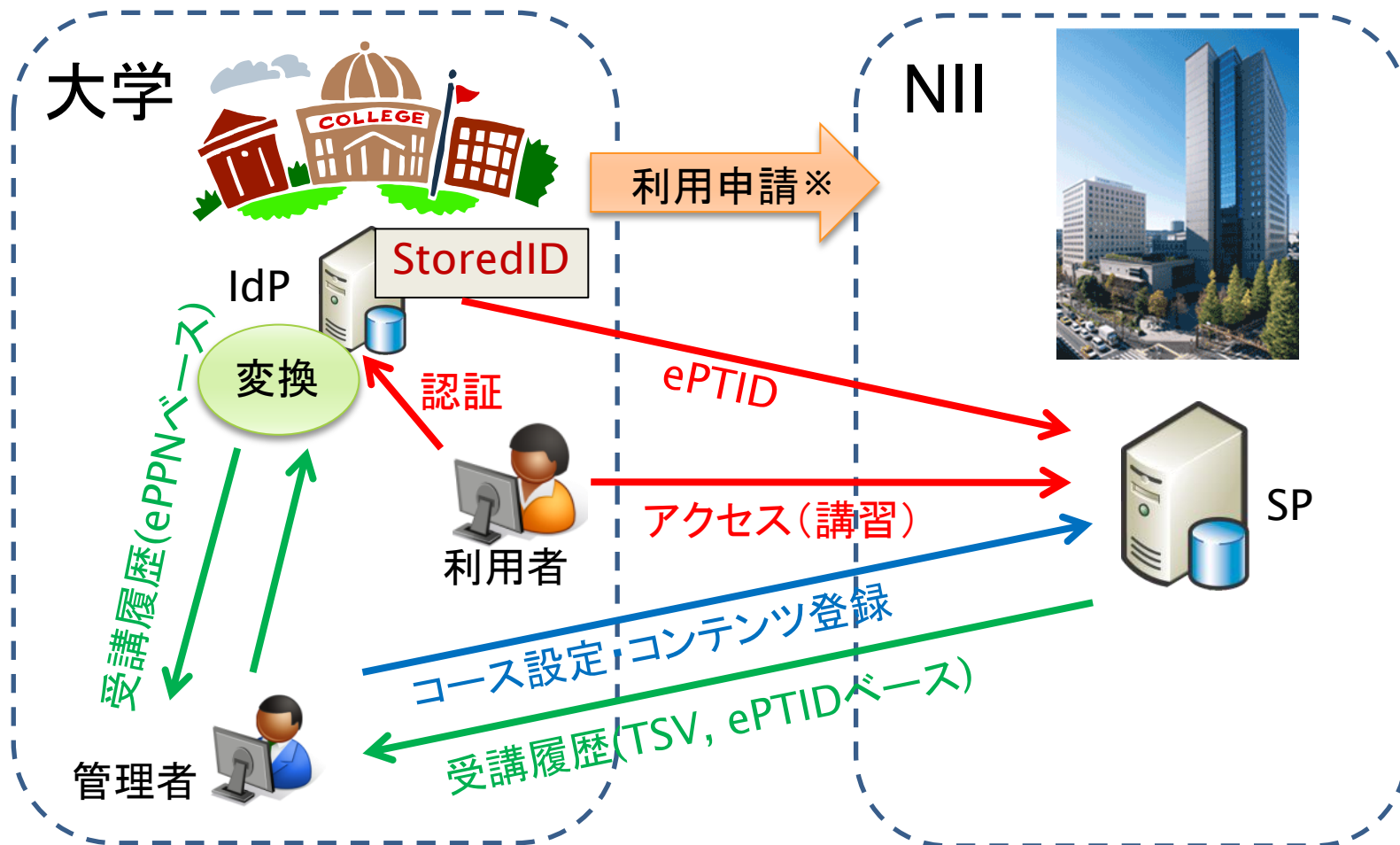


受講状況を機関に
フィードバック



類似サービスを各機関で個別に導入する必要なし

学認連携 Moodle 講習サイトβのしくみ

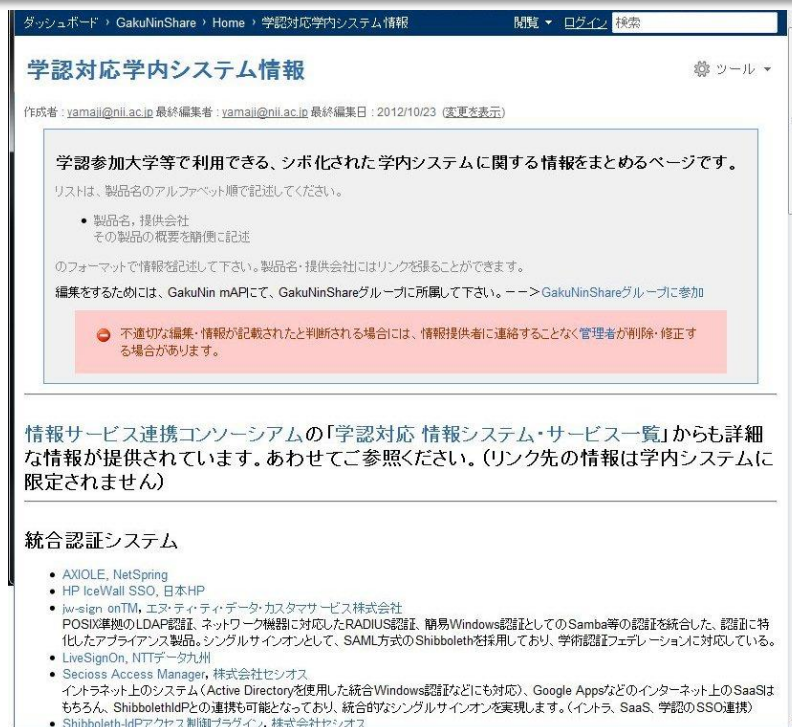


※大学からの「利用申請」がなくても自習可能

学認IdP対応学内サービス

- ▶ 統合認証システム
 - ▶ AXIOLE, NetSpring
 - ▶ HP IceWall SSO, 日本HP
 - ▶ jw-sign onTM, エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス株式会社
 - ▶ LiveSignOn, NTTデータ九州
 - ▶ Secioss Access Manager, 株式会社セシオス
 - ▶ Shibboleth-IdPアクセス制御プラグイン, 株式会社セシオス
 - ▶ WebSAM SECUREMASTER, 日本電気株式会社
 - ▶ WisePoint, ファルコンシステムコンサルティング株式会社
- ▶ メールサービス
 - ▶ DEEPMail/MailSuite, ディープソフト株式会社
- ▶ 施設予約システム
 - ▶ ガルーン, サイボウズ
 - ▶ i-WARE, NTTデータ九州
- ▶ 給与システム
 - ▶ 給与支給明細オンライン照会システム, 株式会社 サジェコ
 - ▶ 源泉徴収関係届出オンラインシステム, 株式会社 サジェコ
- ▶ eLearningシステム
 - ▶ Mediasite System, メディアサイト株式会社
 - ▶ WebClass, 日本データパシフィック株式会社
- ▶ 履修登録システム
 - ▶ LiveCampus, NTTデータ九州
 - ▶ DreamCampus, SCSK株式会社
- ▶ 教務事務システム
 - ▶ LiveCampus, NTTデータ九州
- ▶ 図書館情報システム
 - ▶ E-CatsLibrary, 株式会社シー・エム・エス、日本電気株式会社
 - ▶ NALIS, NTTデータ九州

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/x/zgKF>
にて情報公開中。追加情報をお待ちしております！



ダッシュボード > GakuNinShare > Home > 学認対応学内システム情報

閲覧 ログイン 検索

学認対応学内システム情報

作成者: yamaji@nii.ac.jp 最終編集者: yamaji@nii.ac.jp 最終編集日: 2012/10/23 (変更を表示)

学認参加大学等で利用できる、シボ化された学内システムに関する情報をまとめるページです。
リストは、製品名のアルファベット順で記述してください。

- 製品名, 提供会社
その製品の概要を簡便に記述

のフォーマットで情報を記述して下さい。製品名・提供会社にはリンクを張ることができます。

編集をするためには、GakuNin mAPIにて、GakuNinShareグループに所属して下さい。→ GakuNinShareグループに参加

不適切な編集・情報が記載されたと判断される場合には、情報提供者に連絡することなく管理者が削除・修正する場合があります。

情報サービス連携コンソーシアムの「学認対応 情報システム・サービス一覧」からも詳細な情報が提供されています。あわせてご参照ください。(リンク先の情報は学内システムに限定されません)

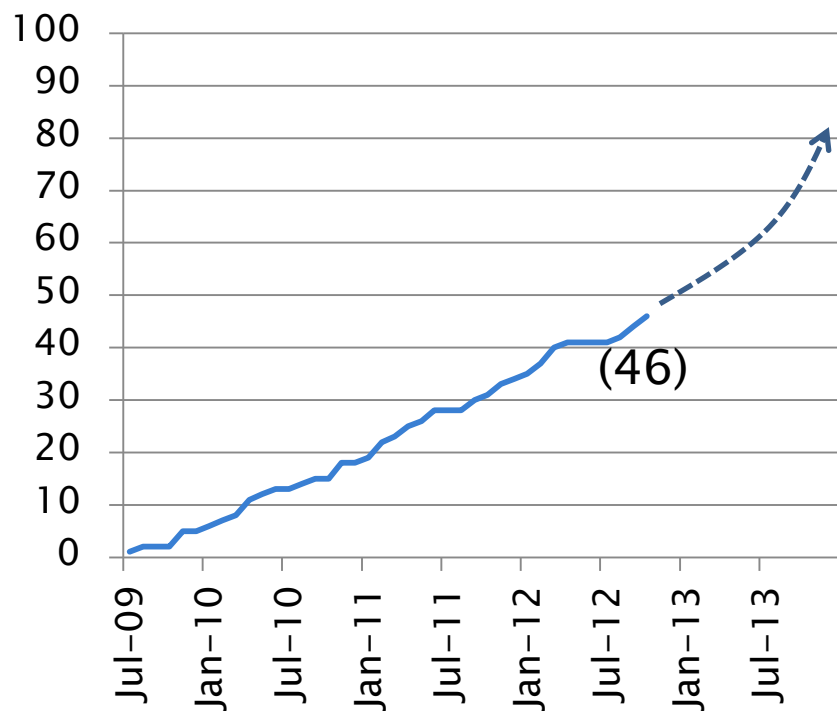
統合認証システム

- AXIOLE, NetSpring
- HP IceWall SSO, 日本HP
- jw-sign onTM, エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス株式会社
- POSIX準拠のLDAP認証、ネットワーク機器に対応したRADIUS認証、簡易Windows認証としてのSamba等の認証を統合した、認証に特化したアプライアンス製品。シングルサインオンとして、SAML方式のShibbolethを採用しており、学術認証フェデレーションに対応している。
- LiveSignOn, NTTデータ九州
- Secioss Access Manager, 株式会社セシオス
- イントラネット上のシステム(Active Directoryを使用した統合Windows認証などにも対応)、Google Appsなどのインターネット上のSaaSはもちろん、ShibbolethIdPとの連携も可能となっており、統合的なシングルサインオンを実現します。(イントラ、SaaS、学認のSSO連携)
- Shibboleth-IdPアクセス制御プラグイン, 株式会社セシオス

学認参加IdPの推移

(2012/10/20現在)

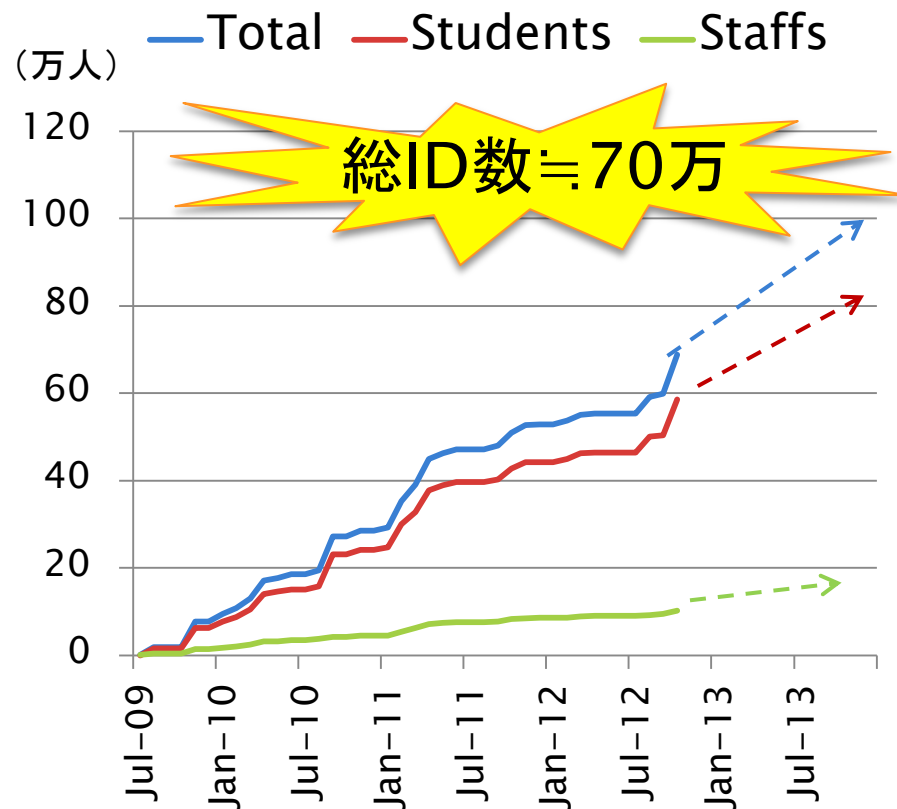
機関数



試行

本格運用

ユーザ数の推移

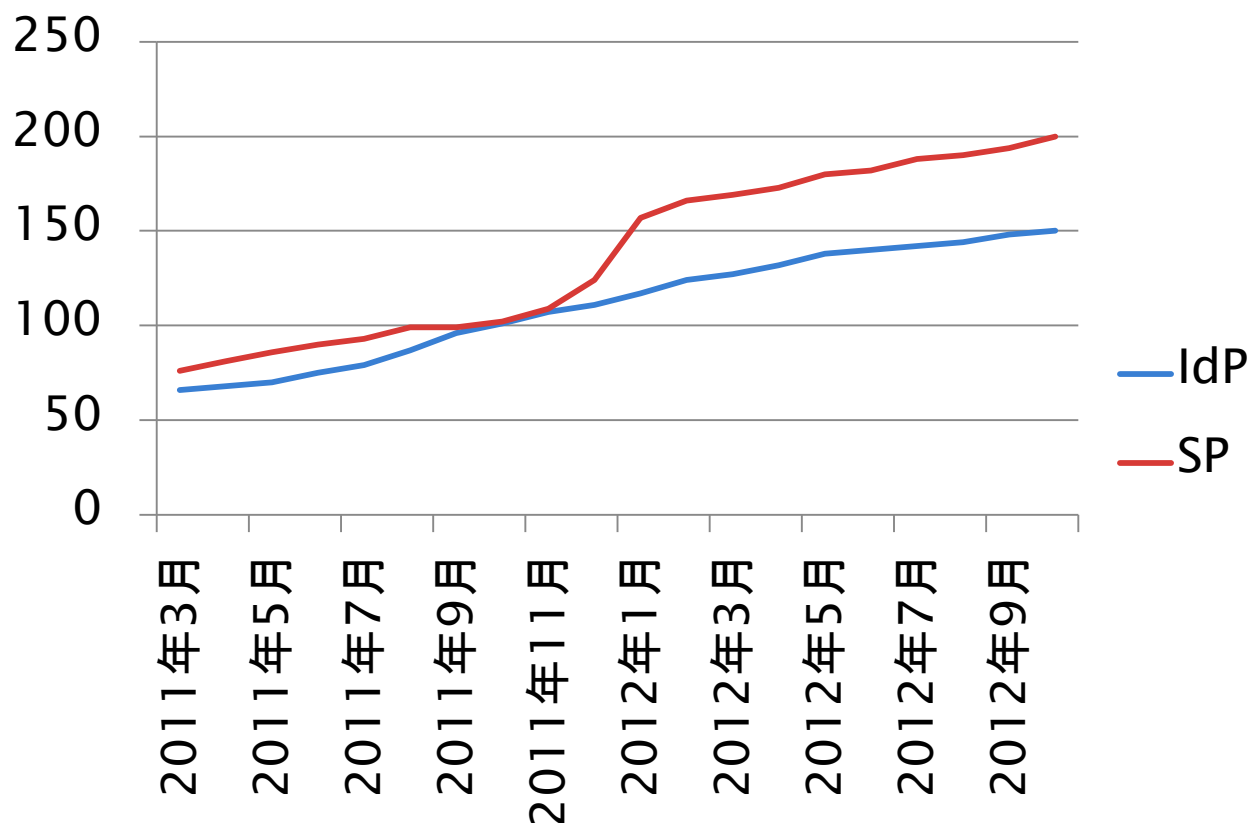


学生の割合は、80%強

高等教育人口は350万人

テストフェデレーション参加数の推移

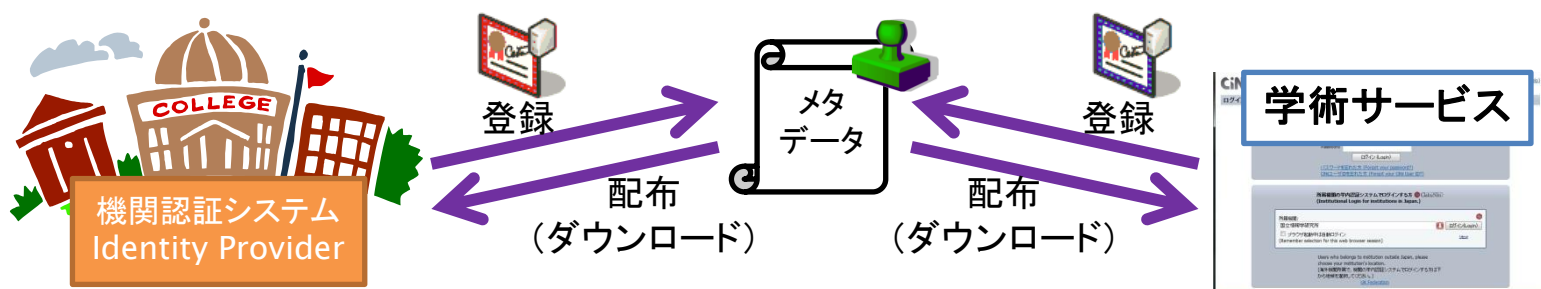
テストFedには、すでに200のサービスが参加・実験中



学認による認証連携の基礎

 GakuNin ポリシーに準拠し参加機関間の認証連携を実現

- ・ 学術認証フェデレーション実施要領(平成24年3月22日 改正)
- ・ 学術認証フェデレーション システム運用基準 (Ver.1.2) (平成23年8月24日 改正)



- ▶ 参加機関
 - ▶ ポリシーに準拠することにより学認に参加可能
- ▶ 事務局
 - ▶ 参加が承認されたIdPとSPの情報はメタデータに登録
- ▶ IdP,SPサーバ
 - ▶ メタデータに登録されたIdPとSPだけが互いに接続することができる



SAMLによる相互接続を実現するミドル

▶ Shibboleth

- ▶ 米国EDUCAUSE／Internet2にて2000年に発足したプロジェクト
 - ▶ 現在はコンソーシアムが発足 <http://shibboleth.net/>
- ▶ SAML、eduPerson等の標準仕様を利用した、認可のための属性交換を行う標準仕様とミドルウェア（オープンソースソフトウェア）
- ▶ 米国、欧州でShibbolethによるFederationが運用、拡大
 - ▶ 最新は IdP 2.3, SP 2.5
 - ▶ Linux および Windows (IIS) にも対応

学認も参加



cf.

- ▶ 欧州（特に北欧）では、simpleSAMLphpも利用されている
 - ▶ ノルウェーUNINETT
 - ▶ <http://rnd.feide.no/simplesamlphp>
 - ▶ 日本語化プロジェクト
 - ▶ <http://sourceforge.jp/projects/ssp-japan/>
- ▶ Microsoft ADFS 2.0 も利用可能



Shibboleth環境の構築研修会

- ▶ 日程：年3回程度実施，来年度も同様に予定
- ▶ 場所：国立情報学研究所 20階実習室
- ▶ カリキュラム
 - ▶ 1日目午前：学認とは何か？
 - ▶ 1日目午後：Shibboleth IdP導入実習
 - ▶ 1日目夜：情報交換会
 - ▶ 2日目午前：Shibboleth SP導入実習
 - ▶ 2日目午後：応用演習



大学向け研修会詳細

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/joho-karuizawa/index.html> に掲載

従来の研修に加え、来年度はアドバンストコースを計画中

アドバンストコースの内容

- ▶ 一般
 - ▶ 学認申請システムの使用方法
- ▶ IdP関連
 - ▶ uApprove.jpの導入
 - ▶ 独自属性の送信・受信方法
 - ▶ SPに応じて認証を制御するプラグインの導入
- ▶ SP関連
 - ▶ WebサービスのShibboleth化
 - ▶ 学認DSを使わない設定方法
 - ▶ Embedded DSの導入

学認への参加方法

▶ 学認申請システム

- ▶ 学認への参加申請, メタデータ登録・更新等がWebを通してオンラインで可能

▶ テストフェデレーション(技術検証環境)

0. OpenIdPでのアカウント作成

1. 申請情報登録
2. 事務局での参加承認
3. フェデレーションメタデータの自動更新

通常一日で
参加完了
利用開始可能

学認が提供するテスト用のSPやIDPを利用して接続確認

▶ 運用フェデレーション(実アカウントを用いた本格利用)

- ▶ オフラインによる確認(申請書の郵送)が1ステップ増えるだけ

次の発表で便利になった新申請システムについて紹介

今後のイベント

- ▶ 大学ICT推進協議会 年次大会(12月17日～19日)
 - ▶ 神戸国際会議場
 - ▶ <http://axies.jp/ja/conf/2012/>
 - ▶ 12月18日10:15～12:20
 - ▶ C5: 認証連携の「いろは」とケーススタディ
- ▶ 佐賀大学 第6回統合認証シンポジウム
 - ▶ 12月21日 13:30～
 - ▶ 佐賀大学
 - ▶ <https://www.cc.saga-u.ac.jp/seminar/>
- ▶ 学認シンポジウム(3月4日～5日)

本年度の学認シンポジウム

▶ Japan Identity & Cloud Summit

- ▶ 学認シンポジウム(学認)
- ▶ OpenID Summit(OpenID Foundation Japan)
- ▶ Cloud Identity Summit Japan (Ping Identity Japan)
- ▶ ID&IT Management Conference (No Surrender/ExGen)
- ▶ Kantara Initiative

によるジョイントイベント

▶ 日程: 3月4日、5日

▶ 場所: 学術総合センター(一ツ橋講堂ほか)

▶ 趣旨:

- ▶ 国内におけるID管理・連携の関係者が一堂に会するサミットを開催する。個々のセクターにおける議論を深めると共に、垣根を越えた情報交換の場を提供することで、日本におけるID連携の研究・開発・運用のレベルを向上させることを目的とする。

サーバ証明書発行プロジェクト

「UPKIオープンドメイン証明書自動発行検証プロジェクト」
サーバ証明書発行の無償提供サービスを実施中です。

▶ 現在の活動状況

- ▶ 参加機関数: 309
- ▶ 発行枚数: 約7000

更なるご参加をお待ちしております！

▶ 問い合わせ先

- ▶ NII 学術基盤課 総括・連携基盤チーム
- ▶ Tel: 03-4212-2218
- ▶ Email: cerpj2@nii.ac.jp



大学の教育・研究において欠くことのできない基盤への成長を目指し

より発展的・持続的な運用に向けて
学認はNII事業化への検討を進めています

- ▶ 学認Webページ
 - ▶ <https://www.gakunin.jp/>
- ▶ 情報交換ML
 - ▶ <https://www.gakunin.jp/docs/fed/ml>
- ▶ 各種お問い合わせ
 - ▶ 国立情報学研究所 学術基盤課 総括・連携基盤チーム
 - ▶ Tel: 03-4212-2218
 - ▶ gakunin-office@nii.ac.jp

